

令和3年度事業報告書

特定非営利活動法人 ペットライフネット

I 事業期間

令和3年1月1日～令和3年12月31日

II 事業の成果

①「わんにゃお通信」

新型コロナウイルス感染症の感染終息を見通すことができず、今年もセミナー等のイベントはほとんど計画ができない状況となった。

そのため、昨年度創刊した情報誌「わんにゃお通信」の継続発刊が主要事業となった。

「わんにゃお通信」は、A3版表裏、カレー、年3回（夏・秋・春）発刊、2,000部印刷、300か所（会員をはじめ、動物病院、愛護団体、動物取扱業など）へ配布。

令和3年初春号では、児童文学作家 今西乃子さんに執筆を依頼、「捨て犬、未来と歩む15年」を寄稿いただいた。また、名古屋のNPO法人DOG DUCAの「シニアドッグ・サポーター制度」を取材。犬を飼いたい高齢者と人と暮らしたい高齢犬をつなぐ意欲的な取り組みを紹介した。

夏号では、ペットロスをテーマに獣医師・シェルターメディスンの西山ゆう子さんに寄稿いただき、また、ペットを喪った会員さんの声を掲載した。

秋号は、「高齢ペットを飼う、シニアのあなたへ！」と題して、獣医師 亀森直さんに飼い主へのアドバイスを書いていただいた。歩行困難になりがちな高齢犬のために犬用車椅子・歩行器をオーダーメイドで提供する工房 スイーピーも紹介した。

ネット情報にあまり接することのない高齢者にとって、コロナ禍で提供される「わんにゃお通信」は貴重な媒体なのだろう。「役に立った」「感動した」といった読後感も寄せられている。

②ZOOMミーティングを活用した「犬猫茶会」

コロナ禍では、ネットを活用したセミナーがポピュラーになっている。そこで、4月にZOOMミーティングを利用し、「犬猫茶会」を実施したが、参加者は一人。しかも、音声や映像のトラブルに見舞われ、楽しめるものにはならなかった。ペットライフネットの会員さんにとってはかなりハードルが高いものと見受けられた。

③「わんにゃお信託®」

「終生飼養」を実現する「わんにゃお信託®」については、コロナ禍だからこそなのか、全国各地からコンスタントに問い合わせがある。令和3年度は、2件の契約が成立した。いずれも、東京の猫飼養者だった。

④マスコミ取材

マスコミの取材については、09.20「毎日新聞」の「くらしナビ～人生100年クラブ～」の取材を受けた。シニアが犬や猫と幸せに暮らすための注意点がまとめられている。

また、「週刊ダイヤモンド」11.27号の「犬&猫 病気・老い・お金 ～『うちの子』の大問題」で取材をうけた。Part3「ペット&飼い主の老いとお金の悩み」で、ペットライフネットがお預かりした「みいちゃん」の話が掲載された。

⑤福祉分野との連携による「ねこ会議」

大阪市住吉区北地域包括支援センターをはじめ福祉分野との連携で令和元年より継続している「ねこ会議」にも参画。高齢者の猫飼養にかかわる諸問題をテーマに人と動物の暮らしのあり方を考えている。

⑥安満人倶楽部への参画

また、高槻市安満遺跡公園の安満人倶楽部（あまんどくらぶ）ペットグループからの依頼で、2月27日のワークショップに参加。ペットライフネットの活動を紹介させていただいた。また、10月の譲渡会にはペットライフネットのブースもだささせていただき、ペットライフネットの活動を参加された方々に広くアピールした。

III 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業 (1) 「わんやお通信」の発刊 2021年春号

- ・体裁：A3版表裏カラー
- ・発行部数：2000部
- ・発行回数：春・夏・秋（年3回）
- ・発送先：ペトリフネット会員、問合せ者、動物病院、動物愛護団体、動物取扱業 他

ペットと暮らすシニア世代のあなたを支援する情報誌

わんにやお通信

vol.3 2021年春

未来と歩む 捨て犬・15年 特集

読者には好評なコンテンツの充実が、多くのお問い合わせの原因のひとつです。今回は、15周年を記念して、読者の皆様からのご意見を踏まえ、内容を一新し、より多くの方に読んでいただけるように、内容を充実させていきます。また、読者の皆様からのご意見を踏まえ、内容を一新し、より多くの方に読んでいただけるように、内容を充実させていきます。

読者からのご意見を踏まえ、内容を一新し、より多くの方に読んでいただけるように、内容を充実させていきます。また、読者の皆様からのご意見を踏まえ、内容を一新し、より多くの方に読んでいただけるように、内容を充実させていきます。

読者からのご意見を踏まえ、内容を一新し、より多くの方に読んでいただけるように、内容を充実させていきます。また、読者の皆様からのご意見を踏まえ、内容を一新し、より多くの方に読んでいただけるように、内容を充実させていきます。

犬を飼いたい高齢者と、人と暮らしたい高齢犬をつく、「シニアドッグ・サポーター制度」

わずか1年余りで50人の高齢者サポーターが誕生しました!

高齢者が飼いたい犬種や、人と暮らしたい犬種をマッチングし、お互いに助け合える関係を築いていく。それが「シニアドッグ・サポーター制度」の目的です。

高齢者が飼いたい犬種や、人と暮らしたい犬種をマッチングし、お互いに助け合える関係を築いていく。それが「シニアドッグ・サポーター制度」の目的です。

高齢者が飼いたい犬種や、人と暮らしたい犬種をマッチングし、お互いに助け合える関係を築いていく。それが「シニアドッグ・サポーター制度」の目的です。

5種類の犬種飼育者へ、ペットの終生飼育者を「実現」します。

「わんにやお通信」の「シニアドッグ・サポーター制度」は、高齢者が飼いたい犬種や、人と暮らしたい犬種をマッチングし、お互いに助け合える関係を築いていく。それが「シニアドッグ・サポーター制度」の目的です。

「わんにやお通信」の「シニアドッグ・サポーター制度」は、高齢者が飼いたい犬種や、人と暮らしたい犬種をマッチングし、お互いに助け合える関係を築いていく。それが「シニアドッグ・サポーター制度」の目的です。

ペットの終生・私の終生 相談室 Q&A

「遺贈」や「寄附」で、自分の資産を不平等な犬や猫のために役立てませんか?

「遺贈」が「あつた」と思ったら、どのくらい方法で「注意する」は?

「遺贈」は誰かがかかるとは?

「遺贈」は誰かがかかるとは?

ペットのための遺贈や寄附先

団体名	事業内容	事業内容	事業内容
1. 動物愛護センター	動物の保護・飼育・譲渡	動物の保護・飼育・譲渡	動物の保護・飼育・譲渡
2. 動物愛護協会	動物の保護・飼育・譲渡	動物の保護・飼育・譲渡	動物の保護・飼育・譲渡
3. 動物愛護会	動物の保護・飼育・譲渡	動物の保護・飼育・譲渡	動物の保護・飼育・譲渡
4. 動物愛護会	動物の保護・飼育・譲渡	動物の保護・飼育・譲渡	動物の保護・飼育・譲渡
5. 動物愛護会	動物の保護・飼育・譲渡	動物の保護・飼育・譲渡	動物の保護・飼育・譲渡
6. 動物愛護会	動物の保護・飼育・譲渡	動物の保護・飼育・譲渡	動物の保護・飼育・譲渡

大切なペットを「ホテル」ではなく「お世話」します。

ペットライフネットの飼育サポートシステム

大切なペットを「ホテル」ではなく「お世話」します。

大切なペットを「ホテル」ではなく「お世話」します。

定年後は、「隣・犬・巨人」が合言葉!!!

犬を飼いたい高齢者と、人と暮らしたい高齢犬をつく、「シニアドッグ・サポーター制度」

犬を飼いたい高齢者と、人と暮らしたい高齢犬をつく、「シニアドッグ・サポーター制度」

犬を飼いたい高齢者と、人と暮らしたい高齢犬をつく、「シニアドッグ・サポーター制度」

ペットと暮らすシニア世代を支援するシニアドッグ・サポーター制度

ペットと暮らすシニア世代を支援するシニアドッグ・サポーター制度

ペットと暮らすシニア世代を支援するシニアドッグ・サポーター制度

- ・体裁：A3版表裏カラー
- ・発行部数：2000部
- ・発行回数：春・夏・秋（年3回発行）
- ・発送先：ペットライフネット会員、問合せ者、動物病院、動物愛護団体、動物取扱業 他

ペットと暮らすシニア世代のあなたを支援する情報誌

わんにやお通信

Wan! Nyao! Press

vol.4 2021夏

愛するペットを喪ったあなたに：さよならのあとで

特集



オピオイド剤の乱用が猛威をふるっている地域が広がっている。欧米の国々を中心に、止痛薬の乱用が急増している。オピオイド剤が広く使われるようになったのは、1990年代後半からである。当時は、がん患者や心臓病患者、また、重度の慢性疼痛を患っている患者に用いられる薬として広く使われていた。欧米の国々では、オピオイド剤が乱用されるようになったのは、1990年代後半からである。当時は、がん患者や心臓病患者、また、重度の慢性疼痛を患っている患者に用いられる薬として広く使われていた。欧米の国々では、オピオイド剤が乱用されるようになったのは、1990年代後半からである。当時は、がん患者や心臓病患者、また、重度の慢性疼痛を患っている患者に用いられる薬として広く使われていた。

愛するペットを失ったあとの心持は、想像以上に辛いものです。大切な存在を失ったこと、後悔や罪悪感を感じること、悲しみや寂しさを感じること、これらはすべて正常な感情です。大切な存在を失ったあとの心持は、想像以上に辛いものです。大切な存在を失ったこと、後悔や罪悪感を感じること、悲しみや寂しさを感じること、これらはすべて正常な感情です。大切な存在を失ったあとの心持は、想像以上に辛いものです。大切な存在を失ったこと、後悔や罪悪感を感じること、悲しみや寂しさを感じること、これらはすべて正常な感情です。



獣医師 鈴木 淳二 先生



ケージフリーで、みんなと一緒に暮らす老犬介護ホーム「M10」

愛犬マローの看護と介護をきっかけに創られた、最期まで「犬がその仔らしく生きる」ことを最優先にした施設です。



愛するマローと暮らすおばあちゃん

「愛するマロー」として暮らすおばあちゃん。マローは、老犬介護ホーム「M10」に入居して、毎日楽しく暮らしています。おばあちゃんも、マローと一緒に暮らしながら、介護や看護を受けながら、最期まで「犬がその仔らしく生きる」ことを最優先にした施設です。

介護が必要になったマローちゃんのために「お母さん」として暮らすおばあちゃん。マローは、老犬介護ホーム「M10」に入居して、毎日楽しく暮らしています。おばあちゃんも、マローと一緒に暮らしながら、介護や看護を受けながら、最期まで「犬がその仔らしく生きる」ことを最優先にした施設です。

「愛するマロー」として暮らすおばあちゃん。マローは、老犬介護ホーム「M10」に入居して、毎日楽しく暮らしています。おばあちゃんも、マローと一緒に暮らしながら、介護や看護を受けながら、最期まで「犬がその仔らしく生きる」ことを最優先にした施設です。



老犬介護ホーム「M10」

5種類の「わんにやお」で、ペットの終生飼育を実現します。



- ① わんにやお託付：ペットの終生飼育を託すサービス。
- ② わんにやお預託：ペットの終生飼育を預かるサービス。
- ③ わんにやお看養：ペットの終生飼育を看養するサービス。
- ④ わんにやお介護：ペットの終生飼育を介護するサービス。
- ⑤ わんにやお葬送：ペットの終生飼育を葬送するサービス。

ペットの終活・私的終活 相談室

エンディングノートのすすめや自分の生きた証として。認知症、介護、終末医療、遺されるペットのお世話など、人生の締めくりに係った自分の想いを伝えておこう！

Q 「遺言書」と「エンディングノート」とは、どちらの方がいいのでしょうか？

遺言書とは、遺言者が自分の死後、自分の財産を誰に相続するか、何を遺すかを定める法律文書です。エンディングノートとは、自分の生き残りの想いや、家族の想いを伝えるためのメモです。遺言書は法律効果が強い一方、エンディングノートは家族の想いを伝えるのに適しています。

Q 認知症や終末医療など、人生の締めくりも考えた方がいいですか？

認知症や終末医療は、人生の締めくりを考える上で重要な要素です。認知症が進むと、自分の意思を伝えることができなくなり、終末医療を受けることになります。エンディングノートを作成することで、自分の意思を伝えることができ、終末医療についても事前に決めておくことができます。

Q 私にもしものことがあったら、ペットの心配！何かいい方法はないですか？

ペットの心配は、飼い主にとって大切なことです。ペットの健康状態を確認し、必要に応じて獣医師に相談することが大切です。また、ペットの終生飼育を実現するためのサービスも検討してみてください。

我が家にもわんにやお

月ちゃん家の4番目の飼い主として、ゆっくりと心を通い合わせて13年。安らぎの日々を、ありがとう！

月ちゃん家の4番目の飼い主として、ゆっくりと心を通い合わせて13年。安らぎの日々を、ありがとう！月ちゃん家の4番目の飼い主として、ゆっくりと心を通い合わせて13年。安らぎの日々を、ありがとう！

ちよっぴいかもトピックス

ワンちゃんの「魔法」に「紅葉狩り」の冒険！「丹波野野生動物の冒険」

丹波野野生動物の冒険は、ワンちゃんと一緒に楽しむことができます。紅葉狩りや散歩など、色々な楽しみ方があります。

ペットを愛する方のためのエンディングノート「ペットの終活×人の終活」

「ペットの終活」と「人の終活」を同時に考えることで、人生の締めくりをスムーズに進められます。エンディングノートを作成することで、自分の意思を伝えることができ、ペットの終生飼育についても事前に決めておくことができます。

NPO法人ペットライフネット

「ペットの終活」と「人の終活」を同時に考えることで、人生の締めくりをスムーズに進められます。エンディングノートを作成することで、自分の意思を伝えることができ、ペットの終生飼育についても事前に決めておくことができます。

NPO法人ペットライフネットは、公益財団法人犬猫ドミニオン財団の寄附公益金から助成を受けています。

ペットと暮らすシニア世代のあなたを支援する情報誌

わんにお通信

Wan! Nyaol Press
vol.5 2021.秋



高齢ペットを飼う、シニアのあなたへ！

～臨床獣医師から7つのアドバイス～

「高齢ペットを飼う」ということは、飼い主さん自身も高齢になる可能性があるということです。高齢になると、体の衰えや認知機能の低下などが起こりやすくなります。また、ペットの介護や治療にも力が入らなくなる可能性があります。そこで、臨床獣医師から7つのアドバイスを紹介します。

①体力が落ちても、お世話ができるくらいまで
高齢になると、体力が落ちることがあります。しかし、無理に頑張ると、かえって体力が落ちる可能性があります。無理をせず、自分のペースで生活してください。

②認知力が落ちても、お世話ができるくらいまで
高齢になると、認知力が落ちることがあります。認知力が落ちると、ペットの介護や治療が難しくなります。認知力を保つためには、定期的な健康診断や認知症予防のケアが必要です。

③高齢のペットを飼うときは、飼い主さんの健康も大切にしてください
高齢のペットを飼うときは、飼い主さんの健康も大切にしてください。高齢になると、体の衰えや認知機能の低下などが起こりやすくなります。無理をせず、自分のペースで生活してください。

④高齢のペットを飼うときは、家族や友人のサポートを受けましょう
高齢のペットを飼うときは、家族や友人のサポートを受けましょう。高齢になると、体の衰えや認知機能の低下などが起こりやすくなります。無理をせず、自分のペースで生活してください。

⑤高齢のペットを飼うときは、ペットの介護や治療にも力が入らなくなる可能性があります
高齢になると、体の衰えや認知機能の低下などが起こりやすくなります。無理をせず、自分のペースで生活してください。

⑥高齢のペットを飼うときは、定期的な健康診断が必要です
高齢のペットを飼うときは、定期的な健康診断が必要です。健康診断によって、体の衰えや認知機能の低下などを早期に発見することができます。

⑦高齢のペットを飼うときは、認知症予防のケアが必要です
高齢のペットを飼うときは、認知症予防のケアが必要です。認知症予防のケアには、定期的な健康診断や認知症予防のケアが必要です。



ペットの終活、私の終活 相談室

～長生きへの備え～
100歳以上の高齢者が、過去最多8万6千人以上！
悔いなく、元気で生き抜くために、今から備えませんか？

Q1 10歳の犬と二人暮らしの生活費を教えてください
10歳の犬を飼っているご家庭は、毎月約1万5000円程度の生活費がかかります。犬の年齢が高くなるにつれて、生活費はさらに増える可能性があります。

Q2 高齢ペットを飼うときの注意点
高齢ペットを飼うときは、定期的な健康診断が必要です。また、認知症予防のケアも大切です。

Q3 介護施設に入居する際のペットの持ち込み
介護施設に入居する際は、ペットの持ち込みが許可されている施設を選ぶ必要があります。

Q4 高齢ペットの介護に力が入らなくなる場合
高齢になると、体の衰えや認知機能の低下などが起こりやすくなります。無理をせず、自分のペースで生活してください。

Q5 高齢ペットの介護に力が入らなくなる場合
高齢になると、体の衰えや認知機能の低下などが起こりやすくなります。無理をせず、自分のペースで生活してください。

Q6 高齢ペットの介護に力が入らなくなる場合
高齢になると、体の衰えや認知機能の低下などが起こりやすくなります。無理をせず、自分のペースで生活してください。

Q7 高齢ペットの介護に力が入らなくなる場合
高齢になると、体の衰えや認知機能の低下などが起こりやすくなります。無理をせず、自分のペースで生活してください。

Q1 10歳の犬と二人暮らしの生活費を教えてください
10歳の犬を飼っているご家庭は、毎月約1万5000円程度の生活費がかかります。犬の年齢が高くなるにつれて、生活費はさらに増える可能性があります。

Q2 高齢ペットを飼うときの注意点
高齢ペットを飼うときは、定期的な健康診断が必要です。また、認知症予防のケアも大切です。

Q3 介護施設に入居する際のペットの持ち込み
介護施設に入居する際は、ペットの持ち込みが許可されている施設を選ぶ必要があります。

Q4 高齢ペットの介護に力が入らなくなる場合
高齢になると、体の衰えや認知機能の低下などが起こりやすくなります。無理をせず、自分のペースで生活してください。

Q5 高齢ペットの介護に力が入らなくなる場合
高齢になると、体の衰えや認知機能の低下などが起こりやすくなります。無理をせず、自分のペースで生活してください。

Q6 高齢ペットの介護に力が入らなくなる場合
高齢になると、体の衰えや認知機能の低下などが起こりやすくなります。無理をせず、自分のペースで生活してください。

Q7 高齢ペットの介護に力が入らなくなる場合
高齢になると、体の衰えや認知機能の低下などが起こりやすくなります。無理をせず、自分のペースで生活してください。

すべてオーダーメイド 犬用車椅子・歩行器の制作販売工房「スビー」

丈夫で歩きやすい。安心・安全・低価格がモットー。ワンちゃんにも飼い主さんにも優しい車椅子工房です。

「スビー」は、動物の福祉を第一とし、動物の健康と安全を最優先に考えた犬用車椅子・歩行器の制作販売工房です。ワンちゃんにも飼い主さんにも優しい車椅子工房です。

動物の健康と安全を最優先に考えた犬用車椅子・歩行器の制作販売工房です。ワンちゃんにも飼い主さんにも優しい車椅子工房です。

動物の健康と安全を最優先に考えた犬用車椅子・歩行器の制作販売工房です。ワンちゃんにも飼い主さんにも優しい車椅子工房です。

動物の健康と安全を最優先に考えた犬用車椅子・歩行器の制作販売工房です。ワンちゃんにも飼い主さんにも優しい車椅子工房です。

動物の健康と安全を最優先に考えた犬用車椅子・歩行器の制作販売工房です。ワンちゃんにも飼い主さんにも優しい車椅子工房です。

動物の健康と安全を最優先に考えた犬用車椅子・歩行器の制作販売工房です。ワンちゃんにも飼い主さんにも優しい車椅子工房です。

動物の健康と安全を最優先に考えた犬用車椅子・歩行器の制作販売工房です。ワンちゃんにも飼い主さんにも優しい車椅子工房です。

動物の健康と安全を最優先に考えた犬用車椅子・歩行器の制作販売工房です。ワンちゃんにも飼い主さんにも優しい車椅子工房です。



スビー工房の犬用車椅子。丈夫で歩きやすい。安心・安全・低価格がモットー。

5種類の「わんにお通信」にて、ペットの終生飼育を実現します。

犬の介護や治療にも力が入らなくなる場合があります。無理をせず、自分のペースで生活してください。

犬の介護や治療にも力が入らなくなる場合があります。無理をせず、自分のペースで生活してください。

犬の介護や治療にも力が入らなくなる場合があります。無理をせず、自分のペースで生活してください。

犬の介護や治療にも力が入らなくなる場合があります。無理をせず、自分のペースで生活してください。

犬の介護や治療にも力が入らなくなる場合があります。無理をせず、自分のペースで生活してください。

犬の介護や治療にも力が入らなくなる場合があります。無理をせず、自分のペースで生活してください。

犬の介護や治療にも力が入らなくなる場合があります。無理をせず、自分のペースで生活してください。

犬の介護や治療にも力が入らなくなる場合があります。無理をせず、自分のペースで生活してください。



わんにお通信

わんにお通信は、動物の福祉を第一とし、動物の健康と安全を最優先に考えた犬用車椅子・歩行器の制作販売工房です。ワンちゃんにも飼い主さんにも優しい車椅子工房です。

動物の健康と安全を最優先に考えた犬用車椅子・歩行器の制作販売工房です。ワンちゃんにも飼い主さんにも優しい車椅子工房です。

動物の健康と安全を最優先に考えた犬用車椅子・歩行器の制作販売工房です。ワンちゃんにも飼い主さんにも優しい車椅子工房です。

動物の健康と安全を最優先に考えた犬用車椅子・歩行器の制作販売工房です。ワンちゃんにも飼い主さんにも優しい車椅子工房です。

動物の健康と安全を最優先に考えた犬用車椅子・歩行器の制作販売工房です。ワンちゃんにも飼い主さんにも優しい車椅子工房です。

動物の健康と安全を最優先に考えた犬用車椅子・歩行器の制作販売工房です。ワンちゃんにも飼い主さんにも優しい車椅子工房です。

動物の健康と安全を最優先に考えた犬用車椅子・歩行器の制作販売工房です。ワンちゃんにも飼い主さんにも優しい車椅子工房です。

動物の健康と安全を最優先に考えた犬用車椅子・歩行器の制作販売工房です。ワンちゃんにも飼い主さんにも優しい車椅子工房です。

ペットと暮らすシニア世代を支援するNPO法人ライフネット

特定非営利活動法人ペットライフネットは、動物の福祉を第一とし、動物の健康と安全を最優先に考えた犬用車椅子・歩行器の制作販売工房です。ワンちゃんにも飼い主さんにも優しい車椅子工房です。

動物の健康と安全を最優先に考えた犬用車椅子・歩行器の制作販売工房です。ワンちゃんにも飼い主さんにも優しい車椅子工房です。

動物の健康と安全を最優先に考えた犬用車椅子・歩行器の制作販売工房です。ワンちゃんにも飼い主さんにも優しい車椅子工房です。

動物の健康と安全を最優先に考えた犬用車椅子・歩行器の制作販売工房です。ワンちゃんにも飼い主さんにも優しい車椅子工房です。

動物の健康と安全を最優先に考えた犬用車椅子・歩行器の制作販売工房です。ワンちゃんにも飼い主さんにも優しい車椅子工房です。

動物の健康と安全を最優先に考えた犬用車椅子・歩行器の制作販売工房です。ワンちゃんにも飼い主さんにも優しい車椅子工房です。

動物の健康と安全を最優先に考えた犬用車椅子・歩行器の制作販売工房です。ワンちゃんにも飼い主さんにも優しい車椅子工房です。

動物の健康と安全を最優先に考えた犬用車椅子・歩行器の制作販売工房です。ワンちゃんにも飼い主さんにも優しい車椅子工房です。

IV 社員総会の開催状況

第7回通常総会

(日 時) 令和3年3月1日 午前10時から11時まで

(場 所) ヒヤマ・クボタ法律事務所

(社員総数) 11名

(出席者数) 11名(うち委任状出席者6名)

(内 容) 議事の経過の概要及び議決の結果

第1号議案 第6期(2020年1月1日から2020年12月31日まで)
事業報告書、計算書類、財産目録承認の件、満場一致で可決

第2号議案 第7期(2021年1月1日から2021年12月31日まで)
事業計画書、活動予算書承認の件、満場一致で可決

第3号議案 理事及び監事の選任に関する件

理事及び監事が定款の規定により2021年3月31日午後12時をもって
任期満了退任、新たに理事及び監事の選任を行ったところ全員が重任で
満場一致で可決

第4号議案 議事録署名人の選任の件

議事録署名人について、議長から本日出席の2名を指名、全員異議なく承認し、
本案可決

臨時社員総会

(日 時) 令和3年12月2日 午前10時から午前11時まで

(場 所) ヒヤマ・クボタ法律事務所

(社員総数) 10名

(出席者数) 10名(うち委任状出席者6名)

(内 容) 議事の経過の概要及び議決の結果

第1号議案 NPO法人ペットライフネットのパンフレットの改定

今回の改定はあくまでもコロナ禍のもとでのパンフレットの補給処置とし、
創立10周年にイラスト更新も含めた全面的な改定を行う

第2号議案 創立8周年記念セミナーの開催の可否

ウイズコロナという局面を踏まえたうえで2月6日に開催することになった
しかし、年初来オミクロン株の出現と急速な感染拡大に伴い、急遽延期した

第3号議案 「わんにゃお通信」Vol.6の企画構成

企画構成案が満場一致で可決、2月初旬発刊することになった

第4号議案 「シニア永年預かり」制度への取組の可否

一応の可決をえたが、「シニア永年預かり」のスキームについては、
再度検討し、あらためて諮ることとなった

V 理事会その他の役員会の開催状況

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、理事会等役員会を開催することは残念した。

ただし、「わんにゃお通信」の企画内容等、事業展開については、メールや電話でのコミュニケーションをとり、事業活動に支障がでないように計らった。

以上